

<p style="text-align: center;">【新】 令和 8 年度</p>	<p style="text-align: center;">【旧】 令和 7 年度</p>
<p style="text-align: center;">第 5 5 回茨城県障害者技能競技大会</p> <p style="text-align: center;">【ビルクリーニング競技課題】</p> <p>◎一般的な注意事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 課題には、時間が定められています。 所要時間：10分以内 2. 使用する資機材は、支給されたもの以外は使用できません。 3. 競技採点は、作業準備、作業動作（手順）、挨拶、後始末、全体評価、作業時間の6面から審査し、加点方式によって行われます。 4. 作業に適した服装をしてください。 5. 作業開始の指示は審査員が行います。「始めます」、「終わりました」の申告は、競技者自身で行ってください。 6. 所要時間が過ぎても作業は完成させることにします。 <p>◎課題：弾性床清掃</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 作業面積は16㎡（4m×4m）とし、アルミ枠により区画されたものとします。 2. 床材質は塩化ビニール系の長尺シートの床面とします。 3. 床面の掃き・拭き作業です。 4. 作業に使用する色々な資機材・消耗品は、過不足無く準備されているか点検してください。 5. モップの柄は長さが調節できるので、作業前に自分で操作しやすい長さに調節してください。 6. 乾式モップ用ダストクロスは競技者が作業前に取り付けて点検してください。 	<p style="text-align: center;">第 5 4 回茨城県障害者技能競技大会</p> <p style="text-align: center;">【ビルクリーニング競技課題】</p> <p>◎一般的な注意事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 課題には、時間が定められています。 所要時間：9分以内 2. 使用する資機材は、支給されたもの以外は使用できません。 3. 競技採点は、作業準備、作業動作（手順）、挨拶、後始末、全体評価、作業時間の6面から審査し、加点方式によって行われます。 4. 作業に適した服装をしてください。 5. 作業開始の指示は審査員が行います。「始めます」、「終わりました」の申告は、競技者自身で行ってください。 6. 所要時間が過ぎても作業は完成させることにします。 <p>◎課題：弾性床清掃</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 作業面積は16㎡（4m×4m）とし、アルミ枠により区画されたものとします。 2. 床材質は塩化ビニール系の長尺シートの床面とします。 3. 床面の掃き・拭き作業です。 4. 作業に使用する色々な資機材・消耗品は、過不足無く準備されているか点検してください。 5. モップの柄は長さが調節できるので、作業前に自分で操作しやすい長さに調節してください。 6. 乾式モップ用ダストクロスは競技者が作業前に取り付けて点検してください。

<p style="text-align: center;">【新】 令和8年度</p>	<p style="text-align: center;">【旧】 令和7年度</p>
<p>7. 床のゴミは「おがくず」とし50m³程度をまいたものとします。</p> <p>8. アルミ枠により区画された上には壁があるものとして作業を行ってください。</p> <p>9. 作業場所にある机は移動させないでください。</p> <p>10. 使用した資機材は、指定された場所へ片付けてください。</p> <p>◎その他注意事項</p> <p>1. 競技者は、競技説明の後、自分の競技の順番がくるまで「選手控え室」内で待機してください。</p> <p>2. 競技者は、自分の競技が終了した後は、「選手控え室」に入室することはできません(ただし、「選手控え室」に手荷物が残っている場合は、大会係員スタッフに申し出てください)。</p> <p>3. 「選手控え室」に入室できるのは、自分の競技が終了していない競技者のみとし、引率者、関係者及び見学者は入室できません。</p>	<p>7. 床のゴミは「おがくず」とし50m³程度をまいたものとします。</p> <p>8. アルミ枠により区画された上には壁があるものとして作業を行ってください。</p> <p>9. 作業場所にある机は移動させないでください。</p> <p>10. 使用した資機材は、指定された場所へ片付けてください。</p> <p>◎その他注意事項</p> <p>1. 競技者は、競技説明の後、自分の競技の順番がくるまで「選手控え室」内で待機してください。</p> <p>2. 競技者は、自分の競技が終了した後は、「選手控え室」に入室することはできません(ただし、「選手控え室」に手荷物が残っている場合は、大会係員スタッフに申し出てください)。</p> <p>3. 「選手控え室」に入室できるのは、自分の競技が終了していない競技者のみとし、引率者、関係者及び見学者は入室できません。</p>

【新】 令和 8 年度				【旧】 令和 7 年度			
課題：弾性床清掃及び机上清掃（作業時間：10分） 作業仕様				課題 弾性床清掃 時間：9分 作業手順 1-1			
作業手順	作業方法	着眼点	備考	作業手順	作業方法	着眼点	備考
資機材を準備する	作業に必要な資機材はすでに会場に準備されている。 （必要な資機材及び数量は資機材一覧表を参照のこと。） ① モップ柄の長さを調整し、カートの所定の場所にセットする。 ② ダストクロスを乾式モップヘッド（以下ヘッド）に装着し、カート上部に置く。	資機材が過不足無く準備されているか点検し、異常があれば申し出る。	資機材の点検終了後、係員の指示に従い所定の位置に立つ。	資機材を準備する	作業に必要な資機材はすでに会場に準備されている。 （必要な資機材及び数量は資機材一覧表を参照のこと。） ①モップ柄の長さを調整する。 ②ダストクロスをヘッドに装着する。	資機材が過不足無く準備されているか点検し、異常があれば申し出る。	資機材の点検終了後審査員の指示に従い作業準備に入る。
競技開始の挨拶	所定の位置に立ち、競技委員の始めの合図で、「始めます」と挨拶を行い、競技を開始する。	片手を挙げ、一礼する。	作業開始を申告する。	競技開始の挨拶	所定の位置に立ち、始めますと挨拶を行い、競技を開始。	片手をあげ、開始の宣言をする。	作業開始を申告する。
作業準備	カートを保管場所から作業場所の近くへ移動（1台分）し、作業表示板を立てる。	作業表示板は、作業の邪魔にならず通行人からよく見える場所に立てる。	幅木枠のコーナー部分に当たらない程度に間隔を空けて立てる。	作業準備	作業標示板を立てる。	作業の邪魔にならず通行人からよく見える場所に立てる。	幅木枠のコーナー部分に当たらない程度に間隔を空けて立てる。
入室の挨拶	入り口にて、室内に向かって入室の挨拶を行う。	「失礼します」と一礼して入室する。		入室の挨拶	入り口にて室内に向かって入室の挨拶を行う。	失礼します等一礼、挨拶し入室。	

第 55 回茨城県障害者技能競技大会ビルクリーニング競技課題 新旧対照表

【新】 令和 8 年度				【旧】 令和 7 年度			
イス上げとゴミ処理 (1) イスを上げる (2) ゴミの回収 (3) ゴミ袋のセット	① 作業前にイスを机の上に上げる。 ② ゴミ箱にセットされているビニール袋を回収する。 ③ 回収したビニール袋をカートの袋の中に入れる。 ④ ビニール袋の替袋を取り出し、ゴミ箱にセットする。 ⑤ ゴミ箱を机の上に上げる。	・机は動かさない。 ・イスは机からはみ出さないように正しくのせる。 ・ビニール袋を正しくセットする。 ・ゴミ箱は机からはみ出さないように正しくのせる。		椅子上げ	作業前にイスを机の上に上げる。	・机は動かさない。 ・イスは机の四隅からはみ出さないように正しくのせる。	

除塵作業 (乾式モップ)	① ダスタークロスを着用したヘッドはコート入口の養生マットの上でモップの柄にセットする。 ② 乾式モップで、外から入口を除塵し、入室する。 ③ 室内での作業手順は、乾式モップ作業手順(別紙2)のとおり行う。 ④ ゴミは前進しながら出口に向かって1箇所に集める。 ⑤ ヘッドを柄から外す。 ⑥ 使用済みのダスタークロスはヘッドから外し、カートの袋の中に収納する。	<ul style="list-style-type: none"> ・柄の先端には親指を添えて、押さえはもう一方の手で順手で持つ。 ・ヘッドは辺の広い方を先行させる。 ・入口のゴミを踏まないように足場を確保する。 ・ヘッドは床から離さない、叩かない、戻らない、ぶつけない。 ・ヘッドは、左右の位置で正確に半回転させ、横一直線で前進移動する。 ・机の下の除塵も確実に進行。 ・モップは、・押し幅が 1/4 程度重なるように。 ・ごみの上を歩かない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ゴミはおがくずを 50ml 程度均等にまいてある。 ・入り口も幅木・コーナーも前進しながら作業する。 ・乾式モップの持ち手は、作業途中で持ち替えない。 ・点検の際に声を出さないこと 	除塵作業 (掃き作業)	①乾式モップは、コート(作業場所)入口の養生マットの上でセットする。 ②乾式モップを持ち、外から入口を除塵し、コートへ入る。 ③幅木側・机の下・中央部の順に作業を行う。 ④前進しながらごみを出口に向かって一ヶ所に集める。	<ul style="list-style-type: none"> ・片方の手は柄の先端を親指で押さえもう一方の手は順手で(逆手で持たないこと)。 ・乾式モップのヘッドは、左右の位置で正確に半回転させ、横一直線で前進移動する。 ・モップは、叩かない、戻らない、浮かさない、ぶつけない。 ・押し幅が1/4程度重なるように。 ・ごみの上を歩かない。 ・机の下の除塵も確実に進行。 	入り口も幅木・コーナーも前進作業。 乾式モップの持ち手は、作業途中で持ち替えない。 入り口も幅木・コーナーも前進作業。
	作業手順	作業方法	着眼点	備考			
	除塵作業 (掃き作業)	⑤ヘッドをモップ柄から外して、使用済みのダスタークロスを取り、カートの袋に入れる。 ⑥ヘッドはカートの上	<ul style="list-style-type: none"> ・ダスタークロスは汚れた面を内側に折りたたむ。 ・カートの上段 	入り口も幅木・コーナーも前進作業。			

第 55 回茨城県障害者技能競技大会ビルクリーニング競技課題 新旧対照表

	<p>⑦ 柄とヘッドをカートに戻す。</p> <p>⑧ 小型ぼうきと文化ちりとりを使用し、集めたゴミを回収する。</p> <p>⑨ ゴミの取り残しがないか点検する。</p> <p>⑩ 小型ぼうき、文化ちりとりをカートの元の位置に戻す。</p>	<p>・ヘッドは、カート上部に、スポンジ面を上にして、邪魔にならないように置く。</p> <p>・ゴミの取り残しがある場合は、小型ぼうきと文化ちりとりを使用し回収する。</p>			<p>段へ邪魔にならないように置き、柄は元の位置に戻す。</p> <p>⑦ぼうきとちり取りを持って作業場所へ入る。</p> <p>⑧集めたごみを出口に下がりながら取る。</p> <p>⑨使用したぼうきとちり取りをカートへ納める。</p>	<p>ヘスポンジ面を上にする。</p> <p>・自在ぼうきの毛先をちりとりの中に確実に入れる。</p> <p>・ごみを取り残さない。</p> <p>・机の下の除塵も確認する(取り残しがあれば除塵する)。</p> <p>・元の位置へ戻す。</p>	
--	---	--	--	--	--	--	--

【新】

令和 8 年度

課題：弾性床清掃及び机上清掃（作業時間：10分）

作業仕様

作業手順	作業方法	着眼点	備考
水拭き作業 (モップ)	① 水拭きモップは、コート（作業場所）入口の養生マットの上でセットする。	・ 柄の先端には親指を添えて、押さえはもう一方の手で順手で持つ。	
	② 室内での作業手順は、水拭きモップ作業手順（別紙3）のとおり行う。	・ 幅木側は押し作業で行い、拭いたところは踏まない	
	③ モップで全面積を拭く。	・ 机の下部を残さないように。	・ 流し拭きにならないようにする。
	④ コーナー・机の足元廻り・出入口はラグに手を添えて拭く。	・ 幅木・机の脚部に触れないように。	・ ごく自然な姿勢でリズムカルに操作する。
	⑤ モップは適時裏返し、モップ全体を使って拭く。	・ モップは1区画ごとに1～2回裏返す。	
	⑥ モップは横拭きとし、後退しながら拭く。	・ 拭き幅の中央付近に立ち横一直線に拭く。	
	⑦ 拭き終わったら養生マットの上でモップを外し、柄とともにカートへ納める。	・ 拭き残し、拭きムラのないように。	

【旧】

令和 7 年度

課題 弾性床清掃

時間：9分 作業手順 1-2

作業手順	作業方法	着眼点	備考
水拭きをする (モップ)	① 水拭きモップは、コート（作業場所）入口の養生マットの上でセットする。		
	② 幅木側、机の下、中央部の順に拭く。	・ 幅木側は押し作業で行い、拭いたところは踏まない。机の下部を残さないように。	
	③ コーナー・机の廻り・出入口はラグに手を添えて拭く。	・ 幅木・机の脚部に触れないように。	
	④ モップで全面積を拭く。	・ 上の手は柄の先端を親指で押さえ下の手は順手で（逆手でもたないこと）。	
	⑤ モップは1区画ごとに方向転換し、モップ	・ 拭き幅の中央付近に立ち横一直線に拭く。	

第 55 回茨城県障害者技能競技大会ビルクリーニング競技課題 新旧対照表

【新】 令和 8 年度				【旧】 令和 7 年度			
ゴミ箱とイス下ろし	安全に音を立てないように下ろす。	・ 足の上に落とさないように注意する。			プ全体を使って拭く。	2 回裏返す。 ・ 幅木・机の脚部に触れないように。	
机上拭き	① 青色タオルを八折りにして持つ。	・ 机の縁を含めて、四隅から中央へと拭きあげる。		⑥ モップは横拭きとし、後退しながら拭く。	⑦ 拭き終わったら養生マットの上でモップを外し柄とともにカートへ納める。	・ 流し拭きにならないように。	・ ごく自然な姿勢でリズムカルに操作する。 ・ モップ柄とラゲはそれぞれカートの元の位置へ戻す。
	② 机の上を青色のタオルで水拭きした後、白色のタオルで乾拭きを行う。	・ タオルが汚れたら、きれいな面に変えて拭く。					
	③ 机上拭きの作業手順は、机上拭き作業手順(別紙4)のとおり行う。	・ 横拭き・縦拭きを行う。					
	④ 青色タオル、白色タオルをカート上部の元の位置に戻す。						
椅子を下ろす	安全に音を立てないように下ろす。	・ 足の上に落とさないように注意する。		点検	指差し又は目視点検を行う。	・ 資機材の忘れ、ゴミの取り忘れなどの点検を行う。	
点検	指差し又は目視点検を行う。	・ 資機材の戻し忘れ、ゴミの取り残しなどの点検を行う。	・ 点検の際に声を出さないこと。	退室の挨拶	出口にて室内に向かって退室の挨拶を行う。	・ 失礼しました等、一礼し挨拶を行う。	
退室の挨拶	出口にて、室内に向かって退室の挨拶を行う。	・ 「失礼しました」と一礼して退出する。		作業手順	作業方法	着眼点	備考
作業手順	作業方法	着眼点	備考	作業標示板の回収	作業標示板をカートへ納める。	・ 元の位置に戻す。	
資機材の片付け	作業標示板をカートへ納め、カートを保管場所に戻す。	・ 元の位置に戻す。		終了挨拶	所定の位置に立ち終了挨拶を行う。	・ 終わりました、終了しました等の意思表示を行う。	作業終了を申告する。
終了の挨拶	所定の位置に立ち終了挨拶を行う。	「終わりました」、	作業終了を申告する。				

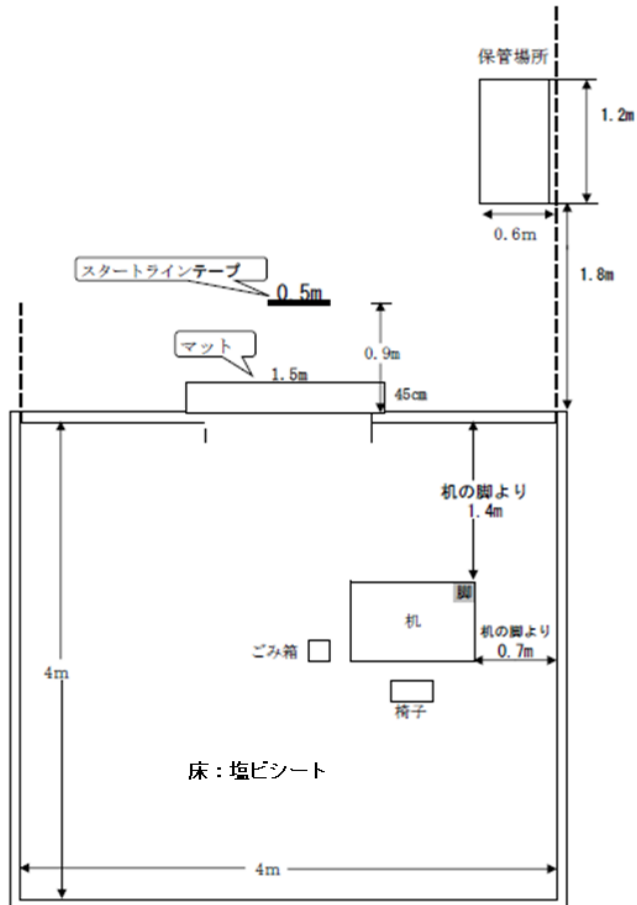
第 55 回茨城県障害者技能競技大会ビルクリーニング競技課題 新旧対照表

【新】 令和 8 年度				【旧】 令和 7 年度			
		「終了しました」 等の意思表示 を行う。					

【新】

令和 8 年度

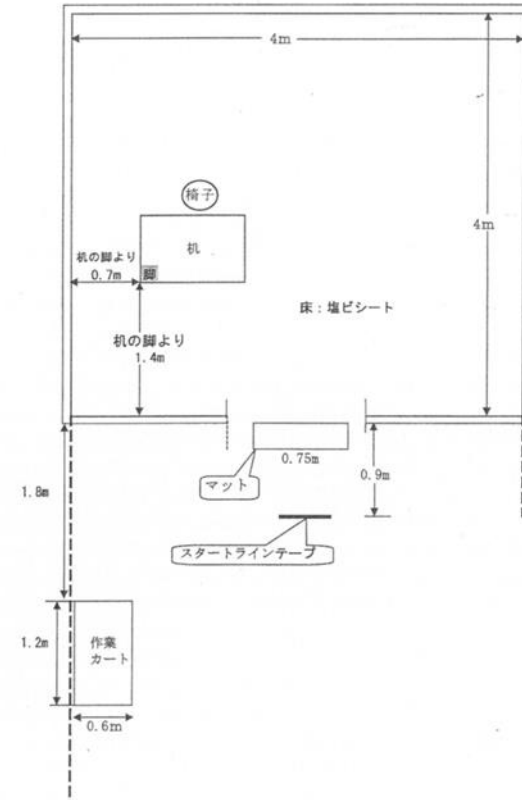
標準配置図 (別紙 1)



【旧】

令和 7 年度

標準配置図



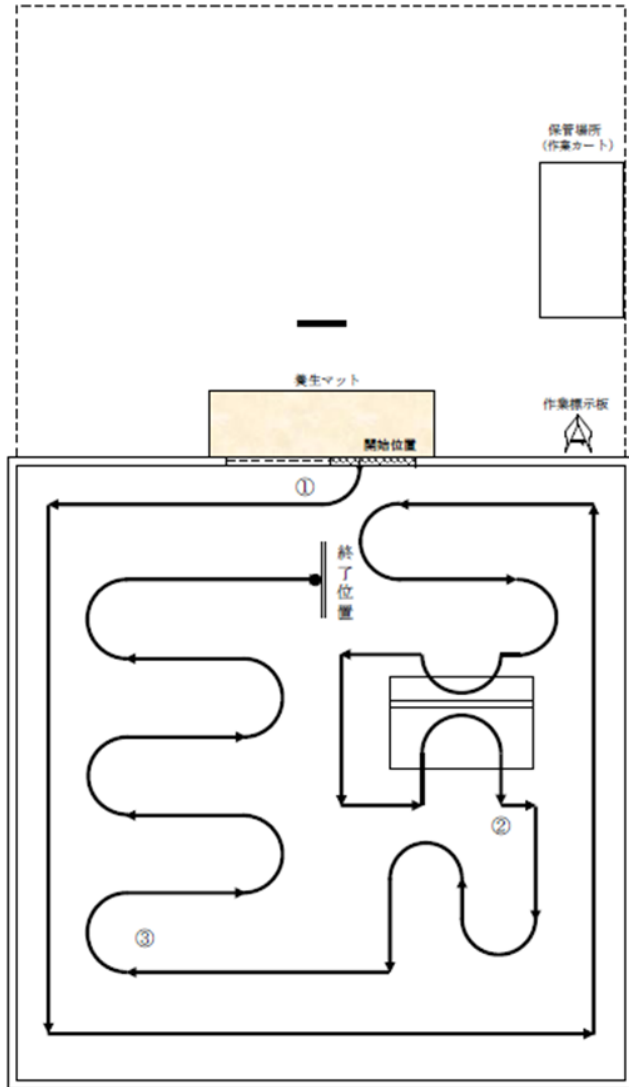
【新】

令和 8 年度

【旧】

令和 7 年度

乾式モップ作業手順 別紙(2)

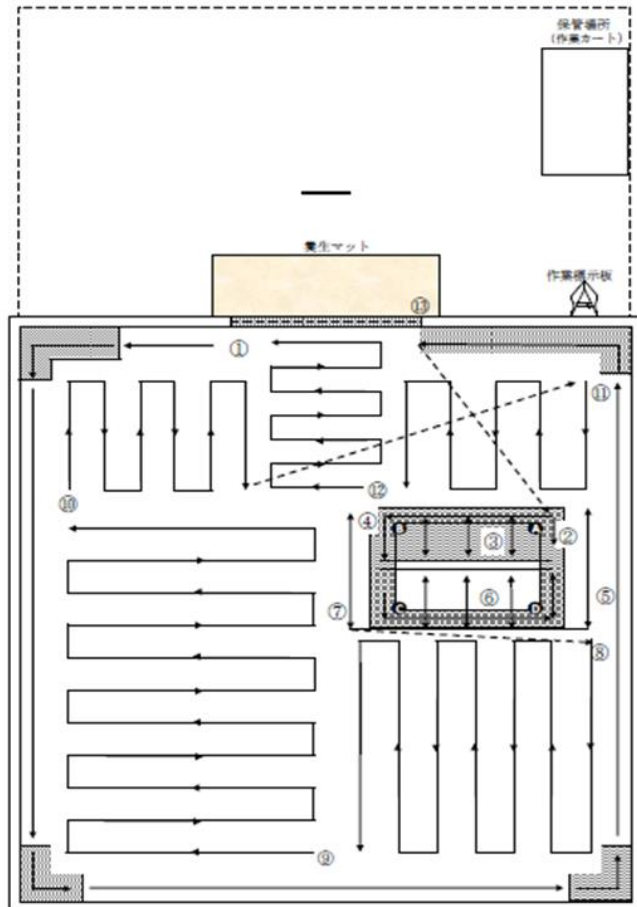


注：乾式モップのヘッドの振る回数ではありません

【新】
令和 8 年度

【旧】
令和 7 年度

水拭きモップ作業手順 別紙(3)



注：■印は手を添える箇所を示す。水拭き回数を入れたものではありません。

- ① 幅木側を1周すること。(コーナーは手を添えます)
- ② Aの脚回りを手を添えて拭く
- ③ 机の下を手を添えて拭く
- ④ B脚、C脚、D脚の順に脚回りを手を添えて拭く
- ⑤ 机の脇(整備)を拭く
- ⑥ 机の下を手を添えずに拭く
- ⑦ 机の脇(入口側)を拭く
- ⑧ ~⑩ 拭きムラがないよう適切な間隔で拭く
- ⑪ 入口は手を添えて拭く

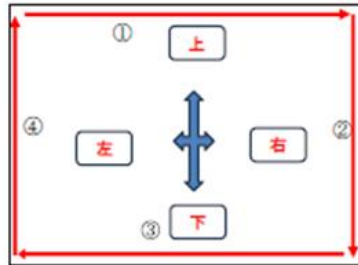
【新】
令和 8 年度

【旧】
令和 7 年度

机上拭き

別紙(4)

その 1. 縁(机の4辺)の作業動線



その 2. 縁(机の4辺)の拭き方

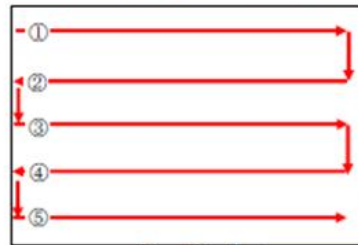
※ 選手は審判員に正対し動線図に示された場所に立つ(縦拭き・横拭きも同様)

A. 机「上端」の縁を左端から①→②→③→④の順で机の「縁」を拭く。

※ 左手で拭く場合は、机「上端」右側からスタートしても構わない。

作業者の立位置

その 2. 机中央の作業動線(横拭き)



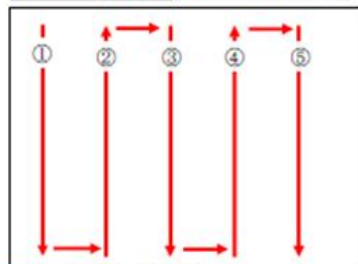
①～⑤の線に机「中央」を左側から拭き残しやムラの無いように拭く。(拭く回数は指定しない)

※ 左手で拭く場合は、机右側からスタートしても構わない。

※ 適宜タオルの面を変えながら拭く。

作業者の立位置

その 3. 机中央の作業動線(縦拭き)



①～⑤の線に机「中央」を上端から手前へ縦拭きによる拭き方で拭き残しやムラの無いように拭く。(拭く回数は指定しない)

※ 左手でタオルを持って作業する場合の動線は、右手による拭き方の「逆(⑤～①)」になっても問題ない。

作業者の立位置

第 55 回茨城県障害者技能競技大会ビルクリーニング競技課題 新旧対照表

【新】

令和 8 年度

(1) 競技場に準備されているもの
課題用

品名	寸法又は規格	数量	備考
作業用カート	ビルクリーニング技能検定 資機材に準拠	1 台	
作業表示板		1 枚	
ワンタッチモップ柄	ワンタッチアルミ伸縮柄	1 本	
モップラード (房糸)	2 6 0 g 白色	1 枚	
小型ほうき	3 0 c m 幅用	1 本	
乾式モップヘッド	幅 6 3 c m	1 枚	
文化ちり取り	ビルクリーニング技能検定 資機材に準拠	1 個	
タオル	無地 水拭き用 (青色) 1 枚 無地 乾拭き用 (白色) 1 枚	2 枚	
ダストクロス	6 9 c m 幅の不織布	1 枚	
ビニール袋	ゴミ袋として使用する。	1 枚	
机	ビルクリーニング技能検定 資機材に準拠	1 台	
イス	パイプ式折りたたみ	1 脚	
ゴミ箱	角型	1 個	

【旧】

令和 7 年度

(1) 競技場に準備されているもの
課題用

品名	寸法又は規格	数量	備考
ワンタッチモップ柄	ワンタッチアルミ伸縮柄	1 本	
モップラード (房糸)	2 6 0 g 白色	1 枚	
小型ほうき	3 0 c m 幅用	1 本	
乾式モップヘッド	幅 6 3 c m	1 枚	
文化ちり取り	ダストパン	1 個	
ダストクロス	6 9 c m 幅の不織布	1 巻	
作業標示板	プラスチック製サインボード (黄)	1 枚	
おがくず		少量	
ビニール袋	ゴミ袋として使用する。	1 枚	

第 55 回茨城県障害者技能競技大会ビルクリーニング競技課題 新旧対照表

【新】

令和 8 年度

(2) 競技者が持参するもの

品名	寸法又は規格	数量	備考
作業着 (上・下)		1 着	
作業帽又は三角巾		1 個	
作業靴		1 足	

(注意) 持参するものは、上記のものに限るが、同一種類のものを予備として持参することは差し支えない。

【旧】

令和 7 年度

(2) 競技者が持参するもの

品名	寸法又は規格	数量	備考
作業着 (上・下)		1 着	
作業帽又は三角巾		1 個	
作業靴		1 足	

(注意) 持参するものは、上記のものに限るが、同一種類のものを予備として持参することは差し支えない。